

TEMPOLOGY × 屋台大学

「き・づ・く・り文化のある暮らし - 未来へ伝えるために」

2014年 04月 04日 (金)

Pm 4:00 - Pm 8:00

内田洋行 東京ユビキタス協創広場 CANVAS 2F

東京都中央区新川 2-4-7

- 定員：100名
- 参加料：2,000円
(懇親会参加料含む)

基調講演

Keynote Speech

Pm 4:00 - Pm 4:50

Speaker

佐野 末四郎 (SANOMAGIC 代表 / 木匠職人)

トークセッション

Talk Session

Pm 5:00 - Pm 6:30

Guest

福井 昌平 (コミュニケーション・デザインング研究所代表取締役 / ミラノ万博日本館総合プロデューサー)
北川原 温 (北川原温建築都市研究所代表 / 建築家)
佐野 末四郎 (SANOMAGIC 代表 / 木匠職人)

Coordinator

栗生 明 (栗生総合計画事務所代表 / 建築家)

懇親会

Social Gathering

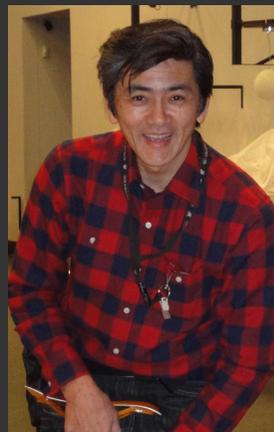
Pm 6:40 - Pm 8:00

- 共催：一般社団法人テンポロジー未来機構、屋台大学 (パワープレイス)
- 協力：SANOMAGIC、日本全国スギダラケ倶楽部、感動創造研究所、(株)ROCKSTONE、(株)ワイスワイス、team ラジオ、東京かわら版ネットワーク
- 運営：テンポロジー & 屋台大学未来構想会議実行委員会 (統括ディレクター：若杉浩一)

TEMPOLGY × 屋台大学

「き・づ・く・り文化のある暮らし - 未来へ伝えるために」

さあ、新しいステージへステップアップした「き・づ・く・り文化のある暮らし」の次なるミッションは？
本当の豊かさとはを問い、気づき、それを未来に伝えること。それも大切なミッションの一つかもしれません。
来年5月から半年間、イタリア・ミラノで国際博覧会が開催されます。テーマは「地球上に食料を、生命にエネルギーを」。日本館は、『共存する多様性』がテーマです。食は日本の得意分野であり、食に関わる多様な知恵や技が持続可能な未来の共生社会を切り拓くとする考え方と、「き・づ・く・り文化のある暮らし」の根幹に大きな違いはありません。そこで今回はいきなりですが、ミラノ博日本館総合プロデューサー福井昌平氏、日本館建築プロデューサー北川原温氏、その職人の生き方が素晴らしい佐野末四郎氏との競演の中から、おそらく共通項である「き・づ・く・り文化」というものを栗生明氏のコーディネートにより紡ぎ出していこうという趣向です。相変わらず登壇者泣かせですが、ムチャ振りから覗く本音が素晴らしいと思っております。屋台を勢揃いさせての春の宵も、どうぞご期待ください。



Keynote Speech Speaker / Talk Session Guest

佐野 末四郎 さの・すえしろう

(SANOMAGIC 代表 / 木艇職人)

1958年生まれ。東京都出身。
江戸時代から200年以上続く造船所に生まれる。15歳のときに造った外用ヨットがアメリカの木造船専門誌で取り上げられ、注目を集める。工学院大学造船科を卒業し、外洋ヨットやカヌーなどを製作する。2007年からは木造自転車造りにも着手。じょうぶで速く、そして快適な木造自転車は、ヨーロッパをはじめ世界中で高い評価を受ける。



Talk Session Guest

福井 昌平 ふくい・しょうへい

(コミュニケーション・デザイン研究所代表取締役 / ミラノ万博日本館総合プロデューサー)

1946年(昭和21年)鳥取県生まれ。電気通信大学応用電子工学科中退。
企業・都市・地域の未来創造戦略の構築と活性化の事業開発に取り組む。CI(アイデンティティ構築)計画の重要性と経営戦略としてのコミュニケーション計画の重要性を提唱し、「Think Tank」と「Do Tank」を兼ね備えた実践的コンサルティング・サービスを提供している。91年に、(株)コミュニケーション・デザイン研究所を設立し、政府機関をはじめ、自治体、企業の多くのCI戦略プロジェクトを総合プロデュースすると同時に、中核となるシンボル事業や戦略的イベントのプロデュース業務を推進している。他に、日本磁器誕生・有田焼創業400年記念事業総合プロデューサー、「ESDの10年・世界の祭典」推進フォーラム事務局長、葛西臨海環境教育フォーラム理事長、政策提言「東北復興博覧会」研究会座長、八王子市産業振興アドバイザー、先端技術館@TEPIA展示審議委員「関西・歴史文化首都」運動提唱者として鋭意活躍中。



Talk Session Guest

北川原 温 きたがわら・あつし

(北川原温建築都市研究所代表 / 建築家)

1951年長野県生まれ。
東京芸術大学卒業。82年北川原温建築都市研究所設立。07年ベルリンにヨーロッパ事務所を開設。現在、東京芸術大学教授。08年中村キース・ヘリング美術館で村野藤吾賞、アメリカ建築家協会ジャパンデザイン賞、日本建築家協会日本建築大賞を受賞し、10年日本芸術院賞も受ける。同年、イタリア国際コンペ「Teme di Comanc」の最優秀賞に選ばれ、現在設計中。ビッグパレットふくしま(日本建築学会賞など)は2011年の東日本大震災で福島県最大の避難場所となった。地球環境問題に強い関心を持ち。環境共生に優れた建築を研究。成果は、不知火文化プラザ(日本図書館協会建築賞)、岐阜県立森林文化アカデミー(公共建築賞特別賞、ケネス・ブラウン環太平洋建築文化大賞など)、長野県立稻荷山養護学校(BCS賞など)にあらわれている。



Talk Session Coordinator

栗生 明 くりゅう・あきら

(栗生総合計画事務所代表 / 建築家)

1947年千葉県生まれ。
73年早稲田大学大学院建築計画専攻修了、同年(株)横総合計画事務所入所 79年Kアトリエ設立 東京大学建築学助手 83年文化庁委嘱芸術家在外研究員として1年間渡欧 87年(株)栗生総合計画事務所代表取締役就任 現在：千葉大学大学院工学研究科教授 栗生総合計画事務所主宰 主な作品に、89年カーニバルショーケース(新日本建築家協会新人賞) 96年植村直己冒険館(日本建築学会賞) 01年平等院宝物館「鳳翔館」(日本芸術院賞、建築学会作品選奨 BCS賞) 03年国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館(村野藤吾賞、アルカシア賞、公共建築賞)がある。建築設計の三大条件、予算・敷地・機能を容易に変更可能な商業施設は面白く、商業施設に可能性や未来を感じるという稀有な建築家でもある。

申込み・お問合せ

(一社)テンポロジー未来機構
担当：清野
東京都世田谷区下馬 6-27-13-201

Tel 03-6450-8392
Mail seino@tempology.jp
tempology18@gmail.com

ご案内図

●東京メトロ日比谷線
「八丁堀駅」下車、
「A4」出口より徒歩4分

●東京メトロ日比谷線・東西線
「茅場町駅」下車、
「1番」出口より徒歩5分

●JR京葉線
「八丁堀駅」下車、
「B1」出口より徒歩5分

